企業・団体等の経営層から現場担当まで取り組める！

参加費無料！

Cyber-道net サイバーセキュリティ演習

日　時：令和７年12月18日（木）
午後２時00分から午後５時10分まで
（午後１時30分受付開始）

会　場：ＡＣＵ－Ａ（アスティ45）中研修室1206
札幌市中央区北４条西５丁目

内　容：机上演習による
セキュリティインシデント対応

対　象：企業・団体等の経営層・現場担当

参加費：無料

持ち物：ノートPC、タブレット等

定　員：30名（会場集合形式のみ、申込み先着順）

学生補助員による**手厚いサポート**がありますので、安心してご参加ください！！

・電子資料閲覧用です
・用意が難しい場合は、ご相談ください

プログラム詳細、参加申込方法は裏面へ

主　催：北海道中小企業サイバーセキュリティ支援ネットワーク(Cyber-道net)
共　催：独立行政法人情報処理推進機構（ＩＰＡ）、北海道警察
協　力：株式会社澄川工作所

プログラム

1　主催者説明等（北海道警察サイバーセキュリティ対策本部）　【14:00～14:10】

2　セキュリティインシデント対応机上演習　【14:10～17:10】

近年、ランサムウェアをはじめとする様々なサイバー攻撃や従業員等のミスによる作業事故等により、多くの企業でセキュリティインシデントが発生しています。

セキュリティインシデントは一度発生すると、対応費用や復旧費用などの金銭的被害を受けるほか、企業の社会的信用の低下や業務停止等による、大きな損失にもつながります。

そのため昨今のビジネス環境では、情報セキュリティは担当部門による技術的な問題だけではなく、企業全体の経営戦略の一部として取り組むべき課題となっています。

本演習では、擬似的なランサムウェアウイルス感染を体験することで、発生時の初動措置（インシデントレスポンス）を含む一連の対応プロセス（インシデントハンドリング）を学び、セキュリティ施策の有効性について検証します。

※セキュリティインシデントとは

サイバー攻撃によるサービスの停止、ヒューマンエラーによる情報漏えい、天災などによる事故など、企業の安全性を揺るがすような情報セキュリティに関する事象のこと

講師：株式会社澄川工作所　代表取締役社長　齋藤 聖悟氏

2013年まで大手ISPでファイアウォール等のゲートウェイ構築業務を担当、またJNSA西日本支部にて情報セキュリティチェックシートの作成やセミナー開催に携わる。
その後北海道へ拠点を移し、現在は林業機械の整備工場を経営しつつ情報処理安全確保支援士の集合講習講師やSECCONの運営を行っており、令和４年からNICT CYNEX へ参画し、情報セキュリティ教育分野や自治体向けの情報セキュリティ監査などに力を入れている。
＜主な資格等＞ CISSP、公認情報セキュリティ監査人

『サイバーセキュリティ演習』　参加申込み

■参加ご希望の方は、二次元バーコードまたは下記URLからお申込みください。
【申込み期限】：令和７年12月16日（火）まで

URL：https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/pdf/mail.html

申込みはこちら

お問合せ：北海道警察サイバーセキュリティ対策本部（011）251-0110（内線 2976,2977）